

平成 23 年度

NPO 法人ドゥチュウブ活動記録

NPO 法人化

◆ 設立登記を完了

事務局ブログより(2011年8月11日)

6月24日:設立が認証 7月1日:法人設立の日 7月14日:設立登記を完了
NPO 法人化に向けた手続きは、これをもって完了しました！

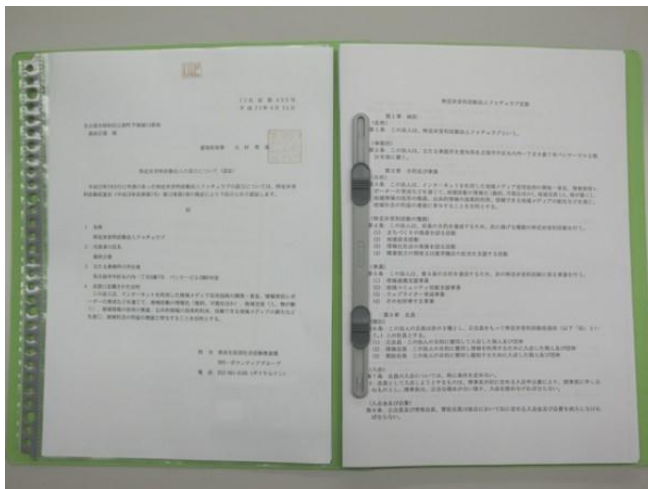


NPO 法人化の手続き関連書類(左)と、NPO 法人ドゥチュウブのパフレット(右)

現在、NPO 法人ドゥチュウブの体制は

役員(理事・監事)・ライター・技術スタッフ・編集部・事務局

となっており、それぞれの立場に応じた関わり方が基本です。




手続き関連書類に綴じられたものは、定款や設立認証通知書、設立登記完了届出書など

NPO 法人化の手続き全般でお世話になった行政書士の井戸氏には、改めて深く感謝を申し上げます。

サイト運営

★ポータルサイト


中部を動かすポータルサイト

[トップページ](#) /
 [DoChubuとは?](#) /
 [団体概要](#) /
 [協力・連携団体](#) /
 [ご支援について](#) /
 [お問い合わせ](#)

DoChubuとは?

「DoChubu」は、あなたが知らない中部の魅力や資源、人々を紹介します。
 「Do=行動する」のコンセプトで、知識だけではなく、
 体を動かし、中部を五感で感じ、楽しむためのWEB型情報メディアです。







地域情報を発信する
ライター支援コミュニティ
Community Support Writers

公開準備中

NEWS 最新ニュース

- 【2012/06/01】 DoChubu地産地消のすすめが「ロケタッチ新聞」への記事提供にになりました！
- 【2012/05/31】 DoChubu事務局ブログも今後、Facebookで情報発信していきます！
- 【2012/05/18】 DoChubu地域情報員を募集しています！
- 【2012/04/01】 DoChubuライターを募集しています！
- 【2011/11/21】 東北支援ファンレインイベント「愛フェス」の特集を連載中です！

DoChubu 記事更新情報

- 【2012/06/01】 **【伊那市特集】** 梨の米「奥山餅」と中央アルプスの伏流水を飲み、先相から受け継いだ食の安全と旨い「香づくり」こだわりの「高島酒店」
- 【2012/05/28】 **【伊那市特集】** 収穫体験で自然を感じたい「はむら農業公園 みまらしファーム」
- 【2012/05/23】 **【伊那市特集】** 焼き味噌こ、辛味大根、別みネギを加えたからつゆでそばを味わう郷土色豊かな「高遠そばますや」
- 【2012/05/22】 **【地産地消体験レポート】** 第6回マイスターズクラブ祭り2012(平成24年4月)
- 【2012/05/21】 ホテルで味わう豊橋・田原の旬 地産地消のランチセミナー第2回

[DoChubu 地産地消のすすめ](#)

DoChubu 記事更新情報

- 【2012/05/08】 過去の災害写真を地図に載せました。 - 岐阜県羽島市竹鼻南コミュニティセンター
- 【2012/05/07】 岐阜新聞WebによるDoChubu活動の紹介
- 【2012/03/15】 第一避難所・防災井戸マップのサインボードを設置。 - 岐阜県羽島市竹鼻南コミュニティセンター
- 【2012/03/15】 岐阜新聞によるDoChubu活動の紹介
- 【2012/02/29】 南ホームニュース社による地域防災力向上へ取り組みむ星嶺学区の紹介

[DoChubu つながるマップ](#)

会員制度について

「DoChubu」の活動をご支援ください。

コンテンツマップ

地図から情報を探してみよう！

スマートフォンをご利用の方へ
for smartphone users

DoChubu 事務局ブログ

DoChubu イベント情報

随時更新中!!



★地産地消のすすめ



地産地消のすすめ

DoChubu

地産地消を見る、知る、楽しむ。



水産業の振興へさまざまな技術開発に取り組む 愛知県水産試験場

愛知の水産業について生産から資源の管理、環境の保全など試験・研究、開発した技術の普及に努める「愛知県水産試験場」をたずねました。

今回の特集について



今回は「伊那市特集」
標高が高く、緑の信州にありながら、香ばしく、日照に恵まれる伊那市。今回の特集では、見る・買う・食べる・自まるなどの視点から、DoChubuが自信を持っておすすめする8件を紹介します。あなたのお気に入りドライブエリアの一つに、いかがでしょうか。

地産地消を知る・見る・楽しむ 特集一覧

- 2012年
 - 長久手市
 - 鳥羽市
 - 蒲郡市
 - 豊根村
 - 伊那市
 - 関市
- 2011年
- 2010年

お店紹介

Shop Introduction

地域の取り組み

暮らしの地産地消

おいしい魚を

食べよう

地産地消

イベントレポート

目的から探す

- enjoy
- make
- live
- eat

- 食べる
- 買う
- 作る
- 知る

キーワードから探す!

検索

検索

人気記事ランキング

- 【伊那市記事】未来を信じ、多くの人々の夢を応援する 伊那の農家民宿「蔵の宿 みらい塾」
- ニギスなど地元の魚を調理して味わう！蒲郡で料理教室
- ほお祭祭り2012
- 名古屋市中央卸売市場で親子教室開催
- 【伊那市特集】焼き味噌に、辛味大根、刻みネギを加えたからつゆでそばを味わう郷土色豊かな「高遠そばますや」
- 磐城市場で源をたぐり、ニギスエーションを深める！なごや環境大の第5回「日本人と魚」
- 飯尾里人塾2012 第一回目
- 徳島×山梨 エコツアー
- 大・里・穂田にいるプロジェクト 田植え編
- 【伊那市特集】収穫体験で自然を感じたい「はびろ農業公園 みはらしファーム」

新着記事

6月5日更新
【伊那市特集】地元の農産物ほか、いろいろ揃う「産直市場グリーンファーム」
農家の要望に応じて産直市場をオープン。平成6年春にオープンしたグリーンファーム。「農家の人たちと話」

6月1日更新
【伊那市特集】契約米「美山錦」と中央アルプスの伏流水を使い、先祖から受け継いだ食の安全と旨い酒づくりこだわりの「宮島酒店」
ここがあって飲みごたえのある純米酒。今年、創業101年目を迎えた「宮島酒店」。玄関先に下げられている。

6月28日更新
【伊那市特集】収穫体験で自然を感じたい「はびろ農業公園 みはらしファーム」
一日巡る農業公園 伊那市の中心部から15分も車を走らせると、小高い丘の上に様々な施設が点在する。

6月28日更新
【伊那市特集】焼き味噌に、辛味大根、刻みネギを加えたからつゆでそばを味わう郷土色豊かな「高遠そばますや」
「高遠そば」は江戸時代から伝わる伝統の味。焼き味噌と辛み大根で食べる。そばは高遠産の玄米。

6月28日更新
【地産地消体験レポート】第6回マイスターズクラブ祭り2012(平成24年4月)
4月21日(土)、豊橋サイエンスコアで開催された「マイスターズクラブ祭り2012」に、Do Chubuから宮内。

6月19日更新
【伊那市記事】未来を信じ、多くの人々の夢を応援する 伊那の農家民宿「蔵の宿 みらい塾」
左から今回同行していただいた伊那市役所職員・唐澤直樹さん、市羽幸子さん、「DoChubu」取材班小穴。

イベント情報

2012年06月08日(土)10時00分～開催中
▶▶ ほお祭祭り2012
木曾谷は山の緑が日増しに濃くなってきました。

2012年07月18日(水)12時00分～
▶▶ ホテルで味わう豊稔・田原の旬 地産地消のランチセミナー 第2回
昨年(2011年)11月、DoChubu取材したホテルアーク。

地図から探す

地図 データ ©2012 Google, Mapabo, SK M&C, ZENRIN - 利用規約

テーマを選択 月間特集 お店情報 木曾川流域情報 体験レポート 魚を食べよう Network2010

④ 色々なテーマから地産地消に迫る。

▶地産地消を楽しめるおすすめのお店を紹介します。

お店紹介

Shop Introduction

（2月8日更新）
「筑野の真蹟」Vol.3 中華のシェフが腕ふるう「饗庭(あいば)」でマコモ料理をマコモ料理の開発やPRに関わる 筑野町にある中華・創。

（1月17日更新）
石臼白を愛する私たちが、地元食材でおもてなし「くくりひめカフェ」郡上市北部に位置する町の市街地、白鳥から車を走らせ。

（1月3日更新）
猿蓑の土と対話し、窯の火とつくり出す 蕎麦たち「喜中窯(きちゅうよう)」 窯ろくの回転とともに、土が器へと形を変えていきま。

地域の取り組み

暮らしの地産地消

（4月15日更新）
「青じそ加工研究会」シリーズ vol.8 安心安全な青じそを供給する「豊橋温室園芸農業協同組合 大業部会」 温室でスクスク育つ青じその葉 全国初の「つまもの」。

（4月9日更新）
「青じそ加工研究会」シリーズ vol.7 洋(ドイツ)の製法と和のテイストが見事に融合。「和広産業 株式会社」の「青じそソーセージ&フランスフルト」。

（3月16日更新）
「青じそ加工研究会」シリーズ vol.6 プロのソムリエからも認められた「関谷醸造 株式会社」の「青じそ産る梅酒」。

DoChubu 事務局ブログ

地産地消レシピ
Chubu's Chugan Recipe

愛フェス2011特集
ファンタジーイベント

スマートフォンなら、GPSで現在位置から情報が探せます

DoChubu コンテツマップ
「DoChubu」の情報をマップで一覧表示!!

お酒ブログ

地元食材の美味しさをより一層引き立てくれるお酒の数々をご紹介します。

DoChubuのお酒好きライターがお送りする「お酒ブログ」近日公開予定です!

おいしい魚を食べよう

eat a delicious fish

（5月12日更新）
郷土市場で鍋をかきこみコミュニケーションを深める! なごや環境大の第5回「日本人と魚」 午前8時すぎの柳橋中央市場。客や市場関係者があわた。

（5月3日更新）
ウエカツさんを講師に招き旬はずれのズキを調理! 第50回「味わって知る わたしたちの海」 50回の節目にウエカツさんを招いて開かれたなごや環。

（4月11日更新）
【お魚ブログ】南知多・師崎のコウナゴ 春の訪れを告げるコウナゴの水揚げが始まると伊勢・三。

地域で探す地産地消

長良川流域圏特集



（12月30日更新）
【山県市特集】伊自良の恵みがつまつたニューいじら湖荘の名物「わかさぎ丼」
ニューいじら湖荘の「わかさぎ丼」。地元産のいりなな野菜のほかに、特産の柿も使われています。

もっと知りたい!!

—【山県市特集】故郷に元気を灯らせたい、そう信じて地域おこしに取り組む「ふるさと元気プロジェクト」

木曽川流域圏特集



（10月10日更新）
村のおばちゃんが漬ける王滝かぶをお届けします「ひまわりマーケット すんぎの里」
手前まかひら漬、奥がすんぎ漬（信州の伝統野菜に指定されている、王滝かぶの漬物製造販売を

もっと知りたい!!

—長野県産米100%使用の酒蔵を目指して! 是すなわち創業150年を控える大きな挑戦「中善酒造店」

宮川流域圏特集



（10月28日更新）
【大紀町特集】地元の魚をPR! 消費者との交流を進める錦の漁師たち
錦漁港で谷口兄さん(右)と西村宗(伯)さん。後方の漁船は谷口さんがまき網漁で乗りこむ船です。

もっと知りたい!!

—果箱作りから採蜜まで「ギャラリー奥伊勢」を再び訪ねる

—【大紀町特集】獲れたての魚を地元で販売。消費拡大に取り組む三重

- ・参加者の意見などを聞きながら都度特集、コンテツ項目、機能などの改編を行った。
- ・最近では行政区単位での特集に切り替えたが、行政職員の応援(取材場所選定など)を多く得た。
- ・今後、暮らしの地産地消分野など新分野のコンテツも強化する。

★つながるマップ



つながるマップ
DoChubu

●●● 情報がつながる、重なりあう。



NPO法人大垣防災支援ネットワーク
大垣市防災ひとづくり塾の修了生を中心として、NPO法人大垣防災支援ネットワークが立ち上がりました。

提供サービス Service

マップ作成支援サービス
インターネットを利用してマップ作り
Support Service

マップ管理サービス
作成したマップをインターネットで管理
Management Service

情報会員向けサービス
研究会、情報交流の場、最新情報も入手できます
Communication Service

キーワード検索

新着記事 New

6月8日 更新
過去の災害写真を地図に載せました - 岐阜県羽島市竹島南コミュニティセンター
DoChubuでは、行政機関などから過去の災害写真を借りて「つながるマップ」に載せる活動を行っています。
[もっと知りたい！](#)

6月19日 更新
第一避難所・防災井戸マップのサインボードを設置 - 岐阜県羽島市竹島南コミュニティセンター
以前の記事「地域の防災を考える - 岐阜県羽島市竹島南コミュニティセンター」で紹介した竹島南コミュニティセンター(高木和秋館長)ですが、その後も新たな活動を続けています。
[もっと知りたい！](#)

6月19日 更新
地元密着型で我が町の防災マップ作り「かめやま防災ネットワーク」
自然災害の被害を最小限に減らし、隣り合って生活してきた近所との協力で被災を乗り越えるため、地元で密着した防災意識の啓発をしなければならず、「かめやま防災ネットワーク」は考え実行中です。
[もっと知りたい！](#)

お知らせ News

6月7日 更新
岐阜新聞WebによるDoChubu活動の紹介
DoChubuも協力する竹島南コセンの防災活動が、岐阜新聞Webに掲載されました(6月3日)
[もっと知りたい！](#)

6月16日 更新
岐阜新聞によるDoChubu活動の紹介
3月11日の岐阜新聞に、DoChubuの活動が紹介されました。
[もっと知りたい！](#)

6月28日 更新
南ホームニュース社による地域防災力向上へ取り組む星崎学区の紹介
2月25日の南ホームニュース第547号に、地域密着型の防災訓練やeコマニアを使う防災マップ作りに取り組み、星崎学区の活動が掲載されました。
[もっと知りたい！](#)

マップピックアップ 星崎地区連絡協議会作成の防災マップ

防災マップ作りが始まる「星崎学区連絡協議会」
名古屋市長星崎小学校の校区内住民で構成される星崎学区連絡協議会で、初めての防災マップ作りが始まりました。



- ・「つながるマップ」では研究会を試行的に毎月1回実施(2012年度から情報会員有料サービスにシフト)
- ・今後、地図上での昔の写真アーカイブ、クリアリングハウス機能を実装し、地図の検索、重ね合わせ表示を使いやすくする。

6

★その他

FaceBook へ事務局がリアルタイムにイベントなど投稿(従来の事務局サイトは閉鎖予定)

中部を動かすポータルサイト「DoChubu」

中部×Do[行動]



中部を動かすポータルサイト
DoChubu

**特定非営利活動法人ドゥチュウブ
DoChubu**

いいね! 68人・話題になっている人12人

▼「いいね!」しました

メッセージ ✕

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubuに関する情報を追加

基本データ

写真

いいね! 68

ようこそ

About DoChubu

近況 写真・動画 イベント、大事な出来事など

何か書く...

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubuさんがリンクをシェアしました。 土曜日

livedoorニュースを運営するNHN Japan社から依頼があって、DoChubu地産地消のすめが「ロケタッチ新聞」への記事提供元。 <http://tou.ch/news/> 転載記事はありましたか? 見つけれない時はお問い合わせ下さい。



ロケタッチ新聞
tou.ch

ロケタッチ新聞は、シフトで話題のスポットやイベント、その土地ならではのローカルニュースをお届けする地域情報サイトです。

いいね! を取り消す・コメントする・シェア

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubuと他7人が「いいね!」と書いています。

コメントする

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubu 5月31日

大気の状態が不安定となり愛知県内でも落雷が多発した29日、須永研究員(防災科学技術研究所)と共にDoChubuの荒川・小穴は鶴岡先生(愛知学院大学教授)を訪ねました。目的は2年後に誕生する名城公園キャンパス近く、柳原商店街の活性化を学生さんや地域住民の方々と目指したい、そのツールにeコマを利用するため須永研究員を講師としたキックオフミーティングです。ミーティングの最後に鶴岡先生、「(大学は)柳原の住民として長い目で100年続く関係を築く」と。



いいね!・コメントする・シェア

18人がいいね!と書いています。

19人 友達
が特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubuについていいね!と書いています



いいね!

手づくり工房 奥伊勢
友達1人が「いいね!」と書いています。

地産地消
趣味・関心

いいね!

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubu 5月31日

金山総合駅で30～31日に開催の「開市観光物産展」初日に立ち寄ったところ、地産地消のすめ次回特集「開市」の取材予定8者から3者が出店中。上之保特産のゆず加工品を手にするお二人とも来用は再びお会いします。



いいね! を取り消す・コメントする・シェア

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubuと他6人が「いいね!」と書いています。

松島 順子 会えるかな? 楽しみです。 5月31日 9:53・いいね!

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubu こちらは「がみのほ特産品加工組合」がみのほファーマーズの代表、河合佐都美さん(右)とスタッフの方。来月8日に取材を予定しています。 5月31日 15:58・いいね!

コメントする

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubu 5月27日

こちらに広告を配置

特定非営利活動法人ドゥチュウブ DoChubu

いいね!・Hisahito Oanaさんが「いいね!」と書いています。

Facebookページを宣伝

チャット

イベント関係

◆ 名古屋市南区「星崎学区連絡協議会」との防災マップ作りが始まりました

事務局ブログより(2011年6月20日)

東海地方梅雨入りは、平年より12日も早い5月27日(速報値)と、統計開始以来3番目の早さ。さて、DoChubuは地産地消を中心とする地域情報の発信に加え、地域オリジナルのマップ作り支援も事業の柱です。この事業の一環として、事務局の小穴は梅雨前線の影響による雨が心配された6月12日、名古屋市南区の星崎学区連絡協議会を訪ね、地域の防災マップ作りを行ってきました。星崎学区連絡協議会との出会いは、中日新聞朝刊総合面へ3月31日掲載の防災マップに関する取材記事をご覧になった、早川典夫さんからのお問い合わせに始まります。



レジュメを用いて本日の作業概要を説明、この日の参加者は約60名です。

この日は星崎公民館へ朝8時集合、星崎消防団副団長を務める早川さんの挨拶に続き、作業概要を私が説明します。その後8時半から1時間半ほど、消防団員を除いた住民の皆さんは住宅地図を手に5グループに分かれて街歩き。過去の浸水履歴や丈夫そうな建物、公衆電話に給水施設、ふたのない側溝と言った危険箇所など防災情報を記録してもらいます。一方、公民館に残った消防団の方々は、地域の防災マップ作りを使う「e防災マップ」へ普段お使いの携帯端末から情報登録(写真・位置)方法の講習です。



2000年9月「東海豪雨」の浸水深を写真で記録、奥に見える「止まれ」のラインまで浸水したとのこと。



浸水や地震動に強そうな建物も写真で記録。自治体指定の避難所に加え、協定を結んだ避難所を地域内に設けたいですね。

10時を過ぎ住民の皆さん全員が戻ったところで、5グループそれぞれの報告があります。報告にあった情報のいくつかはe防災マップへ登録し、マップのイメージをつかんでもらいました。前半はここで終了解散～この後、防災情報が記入された住宅地図を受け取った消防団の方々と住民有志が、各グループへ分かれ街歩きです。しばらくしてマップ上に情報がプロットされ始めたことを確認、私も第1グループと合流し、2000年9月に起きた東海豪雨時の様子を地元の人からお聞きしながら一緒に歩きました。



携帯端末を使いマップへ登録した情報を、プロジェクターで投影しながら参加者と共有します。

12時前になって後半の街歩きから戻ると、マップ上に星崎学区内あちこちの情報がプロットされています。なかには写真のアップロード、GPSによる位置情報取得の失敗などもありましたが、初めてなので仕方ありません。ちなみにこの日、雨に降られることなく天気は持ちこたえてくれました。

◆ 愛フェス 2011(主催 NPO 愛知ネット)を支援

「地産地消のすすめ」特集記事より

2011年10月8日(土)・9日(日)、愛・地球博記念公園(モリコロパーク)地球市民交流センターにてファンレイジングイベント「愛フェス 2011」が開催されました。「DoChubu 地産地消のすすめ」編集員が会場にお邪魔し、イベント、催しの様子などを見聞してきましたので特集で紹介するとともに、参加者支援のマップシステムも構築しました。



(12月31日更新)
【愛フェス特集】豊かな自然の恵みを受けた鶏や豚のおいしいお肉を販売 岩手県 住田町
「愛フェス2011」で提供されていた鶏ハラミ。味付けはしっかりで、とても柔らかい！
「愛フェス2011」の... [もっと知りたい!](#)

(12月25日更新)
【愛フェス特集】被災地でのボランティア活動をサポート。幅広いネットワークで復興支援を続けるNPO法人「遠野まごころネット」
「まけないぞ！若手」の文字がプリントされたTシャツやタオル。支援グッズの一つとしてNPO法人「遠野ま... [もっと知りたい!](#)

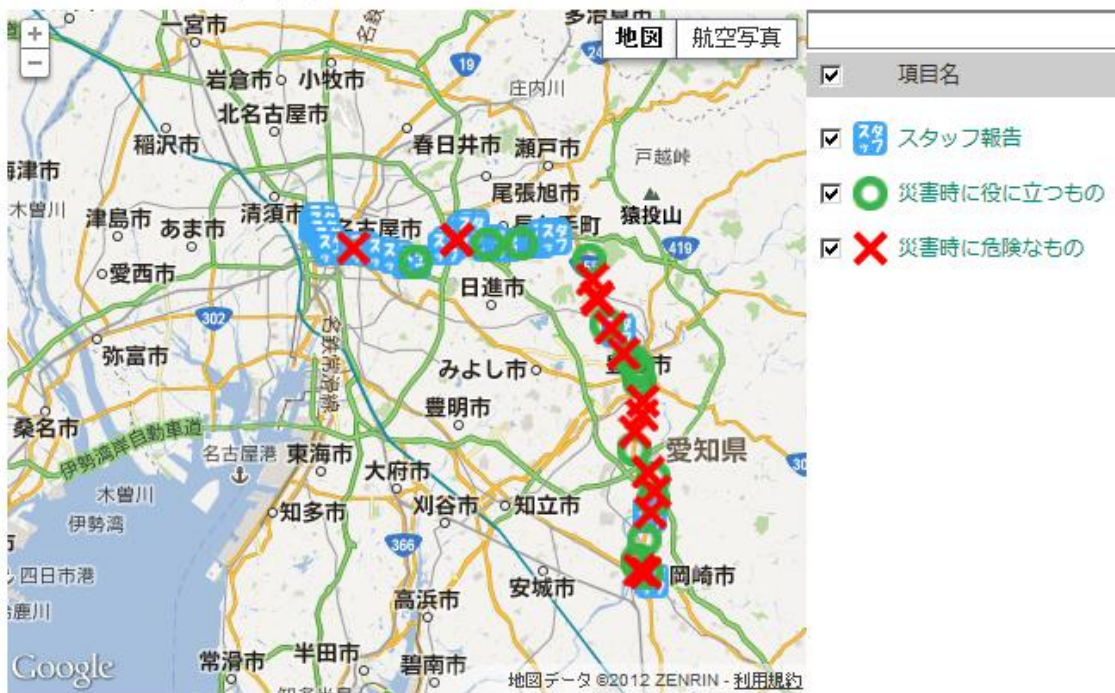
(12月2日更新)
【愛フェス特集】被災地の女性と全国のあたたかい支援者の想いを結ぶ NPO団体「みやぎジョネット」
「愛フェス」会場入口にほど近い場所で、手に試食用の焼き海苔を持ち、懐かしく活動されていたのが、... [もっと知りたい!](#)

(11月28日更新)
【愛フェス特集】多くの来場者が旬の味覚を味わう！大人気の「大船渡さんま祭り」
多くの来場者が旬の味覚を味わう！大人気の「大船渡さんま祭り」多くの来場者が大船渡から運ばれた旬の... [もっと知りたい!](#)

(11月21日更新)
【愛フェス特集】参加し楽しむことが東北の支援につながる ファンレイジングイベント「愛フェス2011」
2011年10月8日(土)・9日(日)、愛・地球博記念公園(モリコロパーク)地球市民交流センターにて... [もっと知りたい!](#)

愛ファザWalk2011

作成者:admin 作成日:土, 10/08/2011 - 19:29



◆ 編集員オフラインミーティング

FaceBook より(2012年1月13日)

毎月の編集会議に続き、持ち込み歓迎の新年会。事務局・ライターさんなど、計11名が出席です。今年も大いに楽しみましょうね。



◆ 情報収集

FaceBook より(2012年2月8日)

8日に開催された「みえのこだわり食品マッチング交流会 2012」へ、田中・宮内・新美の3氏が参加しました。ライターさんにとっても事務局にとっても、お付き合いが広がる毎回のしみな場です。



◆ 内閣府主催「共助による地域防災活動報告会」へ、星崎学区連絡協議会と DoChubu で発表
FaceBook より(2012年2月19日)

内閣府主催「共助による地域防災活動報告会」で発表しました。

<http://www.bousai.go.jp/oshirase/h24/120207-4kisyu.pdf>

茨城県北部を震源とした M5.1 の地震(14時54分)による揺れ到達は、私たちの発表が終わり次の団体へバトンタッチしてまもなくです。会場は少しざわつきましたが、それも一時だけ。お会いした方々から大いに刺激を受ける、充実した日になりました。



◆「第2回防災コンテスト表彰式・シンポジウム」へ出席

FaceBook より(3月4日)

本日4日は「第2回防災コンテスト表彰式・シンポジウム」へ出席しました。

<https://bosai-contest.jp/emap2011/index.php?gid=10059>

最優秀賞に輝いた星崎学区連絡協議会の早川氏に続き、優秀賞を獲得したかめやま防災ネットワークの渡邊氏が、e 防災マップ審査委員長の今村先生(東北大)から表彰されています。

2011 第2回 防災コンテスト 表彰式・シンポジウム

e防災マップ コンテスト

地域の絆をつくる

お問い合わせ プライバシーポリシー

主催 NIED 独立行政法人 防災科学技術研究所

2011 第2回 防災コンテスト 表彰式・シンポジウム

まるごとアーカイブス

ホーム

e防災マップについて

コンテスト概要

手引きと募集要項

PDF 第2回 e防災マップ作成の手引き

参加グループのページ (要ログイン)

第1回コンテストの作品を見る

第2回コンテストの作品を見る

結果発表

e防災マップ コンテスト

結果発表

Step 1 調べる Step 2 テーマを決める Step 3 話し合う Step 4 作品を作る

応募期間

申込開始: 4月1日(金)~

応募締切: 11月30日(水)

地域の防災力を高めたいと考えられている方は、どなたでも参加できます。

作品の募集は締め切りました。多数のご応募ありがとうございました。

e防災マップについて コンテスト概要 応募関係書類

表彰式・シンポジウム開催のお知らせ

2011 第2回 防災コンテスト 表彰式・シンポジウム

3月4日(日)開催!!

3月4日に表彰式・シンポジウムを東京国際フォーラムにて開催いたしました。多数のご参加、ありがとうございました。

審査結果発表

防災に関わる学識経験者等による審査委員会(委員長:今村文彦東北大大学院教授)にて厳正な審査を行い、最優秀賞ほか受賞団体が以下の通り決定いたしました。

→ 第2回 e 防災マップコンテスト 作品紹介ページ

→ プレスリリース (「第2回e-防災マップコンテスト」審査結果を発表)

→ 議評のまとめ

最優秀賞 1作品

星崎学区連絡協議会 (愛知県名古屋市長区)

マップづくりの過程で様々な主体と協力し、地域に即した実践的な水害対策に資する点が高く評価されました。

活動記録 マップ

主催 内閣府 Cabinet Office, Government of Japan

文部科学省

本コンテストは、府省連携による社会還元加速プロジェクトの一環として実施するものです。

同時開催

応募締切: 12月25日(日)

第2回 地域絆・防災ラジオドラマコンテスト

<https://bosai-contest.jp/otama2011/>



◆ 星崎学区で地域密着型の防災訓練(名古屋市南区)

事務局ブログより(3月12日)

防災マップ作りを中心とする星崎学区連絡協議会との連携がスタートし、約10ヶ月が過ぎた2月12日、星崎学区の防災訓練に小さく！出展しています。



これから星崎小学校で救助訓練・炊き出し訓練などが始まります

みなみ災害ボランティアネットワークの方々と体育館で設営をしているところ、第一公園から隣学区の高台にある笠寺小学校への避難誘導訓練が行われていました。移動距離はざっとこの位。

第一公園～笠寺小学校:1.0km 笠寺小学校～星崎小学校:1.5km

この後に体育館へ移って来るのですが、ここで初めて、参加者全員は集合となります。当日の参加者は160人、これに加えて学区役員など運営側が40人です。



目や足が不自由な人を安心してもらいながら、いかに障害物のある中を誘導できるか

続いて各種の体験へ移るため、参加者は体育館内とグラウンドの二手に分かれます。DoChubuは

星崎学区防災マップ(第2回e防災マップコンテスト最優秀賞)・・・A1×2

旧塩田橋周辺の洪水避難マップ(第1回e防災マップコンテスト優秀賞)・・・A3×1

和田町防災マップ(第2回e防災マップコンテスト優秀賞)・・・A3×1

DoChubuパンフレット・防災マップ作り支援チラシ etc.

を即席パネルで展示中です。



即席パネルで星崎学区防災マップほかを展示、手前の男性は南区長の稲垣敬氏

体験を一通り終えた参加者には、お汁粉のサービスです。体育館の床と外の空気で冷やされた体に、温かな食べ物はなにより。私も(遠慮して)後の方に頂きました。
余談ですが、サッカーのクラブ活動中だった子供たちも、お汁粉がもらっていましたよ。



左:名古屋市上下水道局による地下式給水栓の開栓体験、右:学区女性会のお汁粉炊き出し

星崎学区がe防災マップコンテストで最優秀賞を手にした大きな根拠に、「学区内外の多様な参加者の関わり」を審査委員は挙げました。この日の防災訓練でも、区役所や社会福祉協議会といった住民以外の応援が多く見受けられます。訓練が訓練で終わることに越したことはありませんが、日本で暮らす以上、自然災害に無縁と言うわけにはいきません。簡易担架の作り方・給水栓の開け方・ガス器具の扱い方・・・きっと発災時の一助となるはず。

◆ 星崎学区連絡協議会定例会で、藤村会長から DoChubu へ感謝状を頂きました。

FaceBook より(3月19日)

昨夜の星崎学区連絡協議会定例会で、藤村会長から DoChubu へ感謝状を頂きました。DoChubu にとって大きな励みとなります。藤村さんと早川さんが手にする表彰状と楯は、4日のe防災マップコンテスト表彰式で贈られたもの。お隣はマップ部会の一員、飯尾さんです。



マスコミ関係

<テレビ>

◆ おはよう東海「金曜トーク」に小穴が出演(2012年1月20日)

NHK名古屋放送センターで収録。内容は防災マップ作りについて。おはよう東海「金曜トーク」の収録は1月18日、放送は20日。

NHK 名古屋放送局

NHKニュース おはよう東海
毎週月～金 午前7:45～8:00 (東海3県向け)

放送予定

- 1月16日(月) シリーズ「今年にかける」(6) 「メダルへ滑り出せ」女子カヌー選手・北本忍選手
- 1月17日(火) シリーズ「今年にかける」(7) 内容未定
- 1月18日(水) 内容未定
- 1月19日(木) 「雪と温泉で発電! エコで街おこし」
- 1月20日(金) 「防災マップで地域力アップ」

アナウンサー&キャスター紹介

- 濱野光成 アナウンサー
- 稲垣秀人 アナウンサー
- 植木奈緒子 気象予報士

気象予報士の元気予報!

- 2011年11月17日 紅葉情報をお伝えします!
- 2011年11月24日 旅行に助けます!
- 2011年09月18日 冬にまで! 紅葉情報をお伝えします。
- 2011年09月29日 冬に! 旅行に助けます!
- 2011年09月09日 気象予報士

見てちょ聞いてちょ
「仕事で疲れたらどうする?」をテーマに、おはよう東海で放送された。

見てちょ聞いてちょ
「新しい! 情報!」をテーマに、おはよう東海で放送された。

Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved.
許可なく転載を禁じます。

NHK名古屋放送局 | 番組ガイド | おはよう東海

www.nhk.or.jp

<新聞>

◆ 中日新聞(2011年3月31日)

3月30日にファルコン本社にて取材

名古屋の企業 NPO設立へ

システム開発の「ファルコン」(名古屋市中区)は、小学校の学区単位の「防災マップ」を地域住民の手で作成する動きを支援するNPO法人「ドゥッチェラブ」を、近く設立する。

具体的には、ファルコンが開発した支援ソフトをインターネット上で無料で使ってもらう。津波や洪水など、行政の予測情報に加え、PTAや町内会など地

地域の防災マップ作り 支援



インターネットを使った防災マップのメリットなどを説明する小穴久仁さん(30日、名古屋市中区栄で)

域住民が、土砂崩れしやすい場所や非常食の備蓄倉庫など身近な防災情報を書き加えてマップを完成させる。マップは携帯やパソコンで見ることができ、

城住民が、土砂崩れしやすい場所や非常食の備蓄倉庫など身近な防災情報を書き加えてマップを完成させる。マップは携帯やパソコンで見ることができ、

人は「普段から丈夫な建物や危険な場所を知っておくことが重要。そのためにマップを活用してほしい」と話す。愛知、岐阜、三重、静岡、長野の各県が対象。

問い合わせは同社(電052(222)7506)へ。

◆ 朝日新聞(2011年12月5日)

朝日新聞に、記者の長谷川氏による 地域の防災マップ作りが、まとまったボリュームで紹介されました。記事中では、私たちがお手伝いする名古屋市内のある学校区が、主人公として登場します。この防災マップ作りは町内会やPTA、自主防災組織や消防団が主体に取り組み、Webアプリケーションを利用する形です。

歩いて作る防災地図

名古屋・南区「路地単位」住民で調査

「路地単位」は、路地を単位として、住民が防災マップを作成する仕組み。...

地域防災マップ 完成まで

①住民が街を歩いて ②集めた情報を持って集まる

③ネット上の地図に情報を反映

④新たな情報や変化を随時更新

更新・共有 簡単

最新の情報を随時更新し、共有できる仕組み。...

官民サポートも

自治体や消防団からのサポートも受けられる。...

愛知 中原 中学生が入力

愛知県の中学生が防災マップの作成に参加している。...

◆ 岐阜新聞(2012年3月12日)

岐阜新聞に、DoChubuの活動が紹介されました。竹鼻南コミュニティセンターの「第一避難所・防災井戸マップ」作成を支援したことや、過去の災害写真を「つながるマップ」に載せた、「災害写真帳」の活動が紹介されました。「災害写真帳」の活動は、防災マップを作るときに参考にしてもらえる地図情報を整理しておくものです。

岐 阜 新 聞

2012年(平成24年)3月11日 日曜日



竹鼻南コミュニティセンターが作った「竹鼻南第一避難所・防災井戸マップ(南部)」

地形 危険箇所 過去の被災写真 ...

地図上に全て集約

名古屋の
NPO
サービス



パソコンで「災害写真帳」試作版を示す、ウチノナポの荒川宏さん。岐阜新聞本社

名古屋を拠点に昨年誕生したNPO法人ドッチュウの防災関係サービスが、県内でも展開され始めている。

羽島市の竹鼻南コミュニティセンターが地域の区長とともに作った「竹鼻南コミセン 第一避難所・防災井戸マップ」は、パソコンを使って

「つながるマップ」活動の成果。国や自治体で作成したマップを利用して自分の街の地形や地盤の生い立ちを知り、街を歩いて危険箇所や防災施設などを点検する活動が手始め。過去の災害なども推測し、インターネット上のマップに登録する。携帯電話から位置や

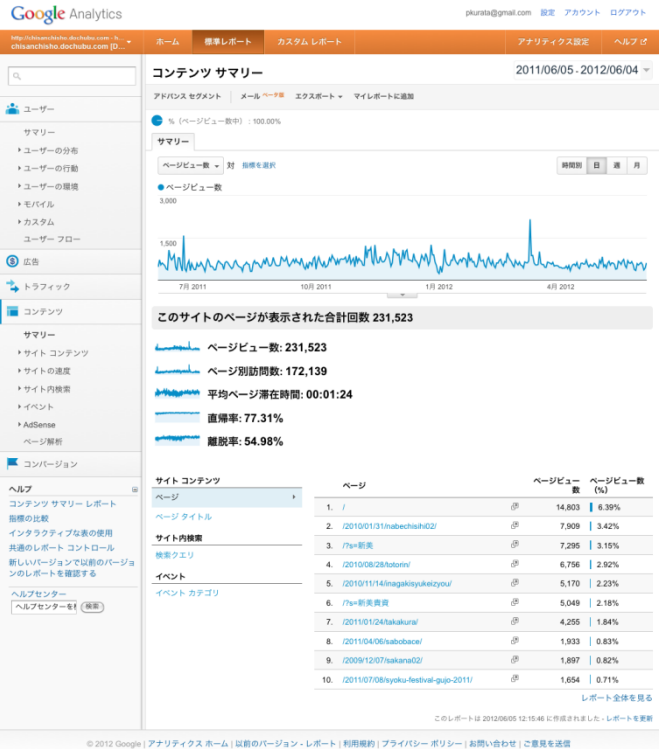
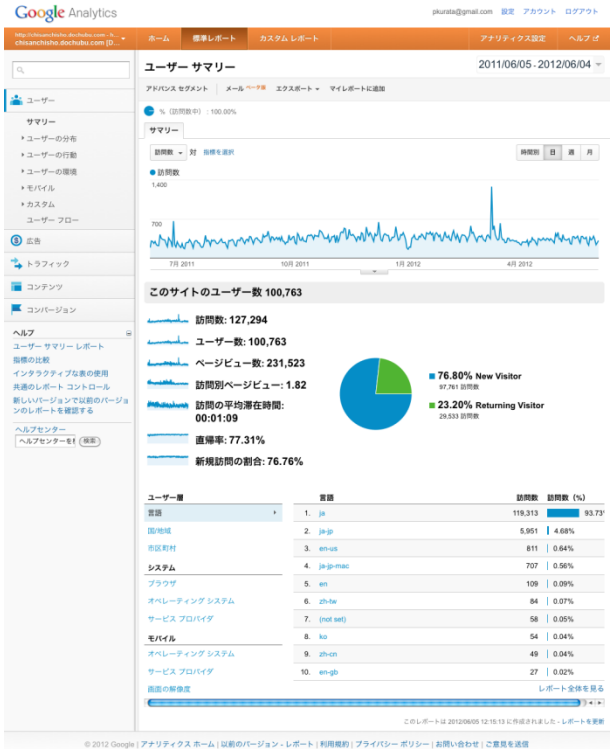
写真が登録でき、誰でも即時に情報を共有できる上、印刷も簡単にできるのが特長。勉強会でマップを見て考えることで、災害に備えて何をすべきか、災害時にどう行動すればいいかを考えることができる。

また、過去の被災写真や災害記録などのデジタルアーカイブ化にも意欲を見せる。岐阜新聞が昨年10月、濃尾地震120周年で掲載した県内の濃尾地震記念碑の写真と、県の協力を得た伊勢湾台風の被災写真をインターネット上の地図に載せた「災害写真帳」を試作。サーバーは構築済みで、今後は写真を追加していく。近くホームページで公開を予定。将来は「防災情報蔵」サービスを目指している。ドッチュウの連絡先は、電話052-(265)8842。

サイトアクセス解析

<地産地消のすずめ>

2011年6月5日～2012年6月4日



<つながるマップ>

2012年4月22日～2012年6月5日

